



TOKYO CHUO SHIN ROTARY CLUB 東京中央新ロータリークラブ週報

例会日 毎週月曜日(12:30~13:30) 会場 帝国ホテル及びオンライン
会長 富田 洋平 幹事 石原 忠始
事務局 〒104-0061 中央区銀座8-11-12 正金ビル2F
TEL 03-5537-0270 FAX 03-5537-0271 <http://blog.livedoor.jp/chuoshin/>

2021-22年度 国際ロータリーテーマ「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」

例会報告 第815回 2021年7月12日(月) オンライン例会

出席率 45.28% 接続会員数24名+メンバー0名
(正会員59名-休会6名)

開会説明(大盛敬子SAA 委員司会担当)

皆様 オンライン例会を開催させていただきます。

なお、本日の例会の様子は当クラブの週報用の記録としてビデオ録画をさせていただく予定ですので、参加者の皆様におかれましては、個人情報への許諾を予めよろしくお願い致します。

富田洋平会長 点鐘挨拶

皆様こんにちは！

本日は4回目の緊急事態宣言のようです。これから色々制限が出てくるかもしれませんが、当クラブも色々判断してなるべく円滑にハイブリッド、オンライン例会をしっかりと続けていきたいと思っています。

それでは第815回例会を開催致します。

ロータリーソング

「それでこそロータリー」

卓話者・ゲスト発表(安原良昭SAA 委員長)

オンライン例会によくそご参加下さいました。
本日のゲスト3名です。

- 本日卓話をいただくアクセンチュア株式会社
石塚秀俊 様
- 東京中央RC会長 田中半一 様
同 幹事 山田 泉 様



◀左から順に
田中様
山田様

ご挨拶(東京中央RC会長 田中半一様)

こんにちは！

今年度東京中央RCの会長を仰せつかった田中です。富田会長、石原幹事、新年度が始まり誠にありがとうございます。私たちもZoomで参加させていただきました。本日から4回目の緊急事態宣言が発出され大変な運営を強いられると思いますが、その中でも素晴らしい一年となりますよう心から祈念いたします。

又、貴クラブが本年度創立20周年を迎えられることをお祝い申し上げます。私どもも来年3月に創立35年

を迎えます。ご協力を仰ぐことになろうかと思いますが、よろしくお願い申し上げます。当クラブはまだオンライン例会が出来ておらず、近日中にはと有志で協力しております。石原幹事にはいろいろ資料をいただいたりお世話になっており、ありがとうございます。今後リアル例会で皆様とお会いできるようになることを大変楽しみにしております。どうぞこの1年よろしくお願い致します。

理事紹介とご挨拶(富田会長紹介)

今年は、私を入れて16名の理事がありますが、今日はそのうちの5名を紹介したいと思います。

(山下江会長エレクト挨拶)

山下江です。1年後は責任をもってやらなければならないと思って今から少しドキドキしています。まだ当クラブに入って2年、広島北RCから移籍してきてほしいクラブの様子分かって来て、非常に楽しくやらせて頂いています。

さて、来年度何をしたいかなとぼちぼち考え始めています。それについては富田年度を引き継ぐので、今年度の奉仕活動・親睦活動がスムーズに行くように協力できたらいいなと思っています。

富田会長・石原幹事と共に歩んでいきたいと思っていますので、よろしくお願い致します。

(秋葉良子副会長)

皆様お久しぶりでございます。1年休会させて頂き、今年度は富田会長となるので、私が会長のとき富田会長に幹事を務めて頂き、それは精力的にやっていただいたので、今年度は何とかお礼かたがた頑張るつもりです。どうぞよろしくお願い致します。

(石原忠始幹事)

今年3回目の幹事となった石原です。今年の目標は4つです。会長をサポートし可能な限り上昇を獲得するよう努力すること、会員増強、奉仕活動をサポート、20周年行事を成功させる。この4つが幹事の仕事だと思っています。

(石川和子周年行事委員長)

皆様こんにちは！今年は当クラブが誕生してから20年がたちます。20年で素晴らしいクラブに成長したことを皆様にお伝えできるような立派な周年行事をしたいと思っています。日程は11月9日(火) 帝国ホテル、2階の奥、200人はいるというお部屋です。コロナ禍でどうなるか分かりませんが、出来る限り皆様にお祝いいただきたく皆様と共に楽しい行事にしたい

と思っています。会員の皆様御協力の程よろしくお願い致します。これから協力いただくメンバーに石川から連絡を入れますので、イエスカハイとお答えお願い致します。

(上田副幹事)

本年度副幹事として理事を仰せつかりました上田です。今年度はオンライン例会の司会を高橋会員と一緒にやらせていただきます。それと増強委員会の副委員長と地区では国際奉仕委員会の委員としてのお役を頂戴しております。

コロナ禍のロータリー活動が続いておりますが、温かい気持ちで皆さんと力を合わせてできる範囲で親睦と奉仕を継続して魅力ある運営をしてまいりたいと存じます。宜しくお願い致します。

✚ 幹事報告 (石原忠始幹事)

(理事会報告)

- ・ 椎野会員、三木会員の退会が承認されました。
三木会員はなかなか東京に来れないとのことで、大阪のRCへの転籍の方向で承認されました。
- ・ 今年度の予算について富田会長から説明がありましたが、一部変更点もありますので改めてご報告致します。
- ・ 誕生日プレゼントのケーキはいらないという会員は、その代金を財団等への寄付に充てることが承認されました。
- ・ 年間スケジュールは、オリンピックで祝日の変更があったため、当クラブの例会日の変更も生じています。それについて「クラブ運営の計画と方針」冊子及び会員名簿の末尾に新日程が載せてありますのでご参照下さい。
- ・ 20周年行事实行委員会の石川委員長からも報告がありましたとおり、プロジェクトチームを結成するので、その人選は石川委員長に一任することが承認されました。
- ・ オリンピックのパブリックビューイングを実行予定でしたが、緊急事態宣言発令に伴い中止となりました。

✚ 先週のニコニコ本文を再読み上げ

✚ 熱海豪雨被害義捐金報告 (富田洋平会長)

先週金曜ガバナー事務所から熱海豪雨被害に義捐金の要請が入っております。緊急な事態でありますので、当クラブとしては年会費と共に集めております寄付金分から1人1000円をこれに充てたいと思います。ご理解よろしくお願い致します。

✚ ブレークアウトルーム



「新型コロナ対策 日本はどう振舞っていくのか?」

アクセント株式会社
石塚 秀俊 様



【ご紹介】 福元智子会員

石塚様は医療現場で10年以上のキャリアを積まれて、そのあとコンサルティングに転身された方です。

現在アクセントで政府から委託を受けてコロナ関連の業務を最前線の現場でやっていらっしゃる方です。

【卓話】

(アクセントグループの紹介)

	アクセント株式会社	グローバルグループ Accenture
創業	1989年	
設立	1999年12月	1989年
代表者	代表取締役 江川昌史	Julie Sweet 最高経営責任者
売上高	非公表	396億米ドル
社員	約16000名	約53万7000人

業務	ストラテジー&コンサルティング、インタラクティブ、テクノロジー、オペレーションズの4つの領域で幅広いサービスとソリューションを提供	
主要事務所	南北アメリカ大陸	USAなど8カ国
	アジア太平洋	日本、中国、韓国など11カ国
	ヨーロッパ	EU、ロシアなど24カ国
	中近東・アフリカ	サウジアラビア、南アフリカなど7カ国

(本日のアジェンダ)

- 1 ワクチン接種現状
- 2 ワクチン入手遅れの理由?
- 3 ワクチン接種遅れの理由?
- 4 変異株とワクチン効果?
- 5 副反応
- 6 今後日本はどう振舞っていくのか?

1 ワクチン接種現状

・1回以上接種した人 (人口割合)

カナダ	69.1%	ドイツ	57.5%
チリ	68.3%	米国	54.8%
英国	67.3%	フランス	52.3%
スペイン	58.9%	サウジアラビア	49.4%
イタリア	58.9%	ポーランド	45.8%
		中国	43.2%
		日本	28.5%

・ワクチン接種完了した人（人口比）

チリ	58.1%
英国	50.6%
米国	47.3%
スペイン	44.9%
ドイツ	41.2%
カナダ	40.3%
フランス	36.1%
イタリア	36%
日本	16.8%
中国	15.5%
韓国	11.1%

・ブレークスルー感染（ワクチン接種者の感染）

米国の実状（4.30）

ワクチン2回接種完了	1億1千万円
4月24日-30日新規感染者	35万5100人
ブレークスルー感染者	1万0262人
内訳	
無症候性	27%
外来治療	61%
入院	10%
死亡	2%（160人）

英国 新規感染者数とワクチン接種者数推移

感染者数は第1波、第2波、第3波と進んできている中で、ワクチンを打った後の第4波では感染者が増えているが、重症化と死者の増加は極めて少なくなっています。

感染しても重症化しない傾向

・米国

アメリカは、次の波はこれからですが、やはりワクチンの接種と共に新規感染者数が減ってきています。

イスラエル

イスラエルも、第1波、第2波ときて、ワクチン接種が2020年12月から始まり、急速に接種が進み新規感染者数・重症者数・死亡者数ともかなり下がってきています。

ところが、最近急に又感染者数が増えてきましたが、これはファイザーワクチンの有効性がどうやら半年くらいしかないの半年過ぎて抗体が減ってきて感染者が増えていることと変異株が掛け算で来ているということと思われます。

・ワクチンの問題は命の問題

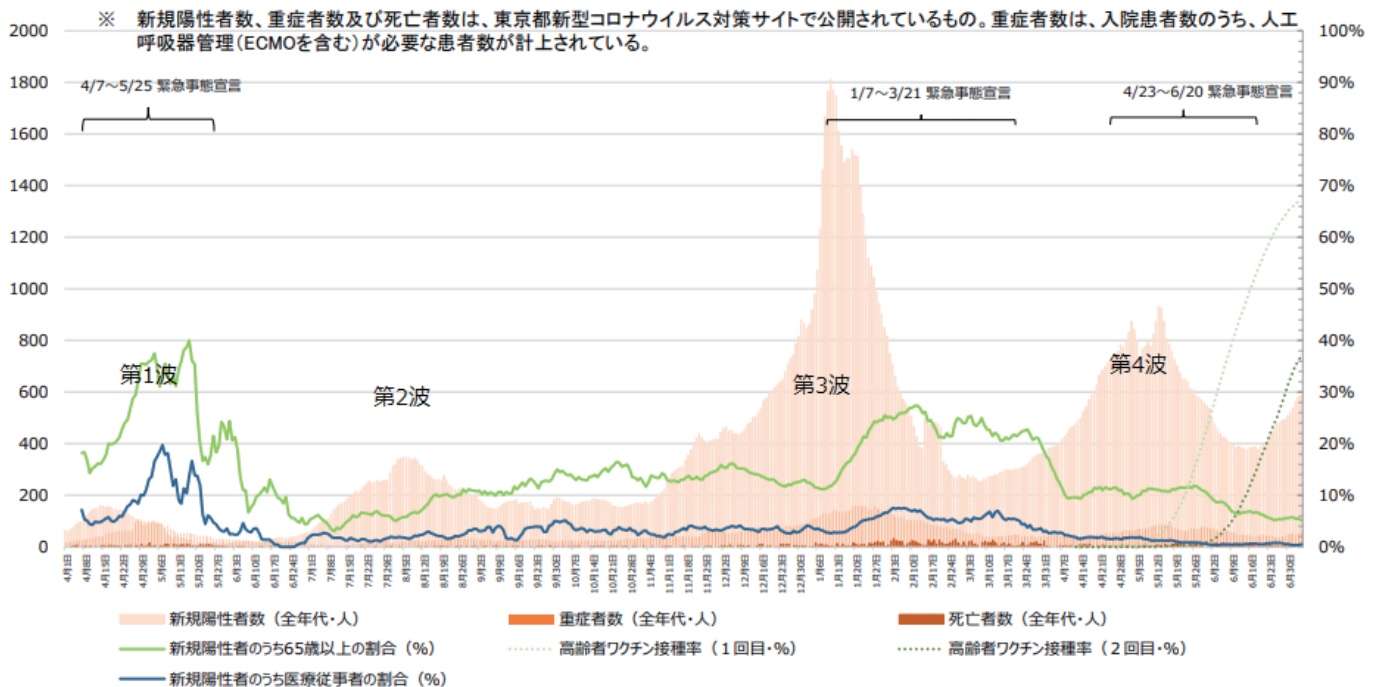
ワクチンが遅れると人が死ぬ。

病床数が足りないのではなく、人が足りない。

全国新規感染者数と高齢者のワクチン接種率（令和3年7月5日時点）

（人）

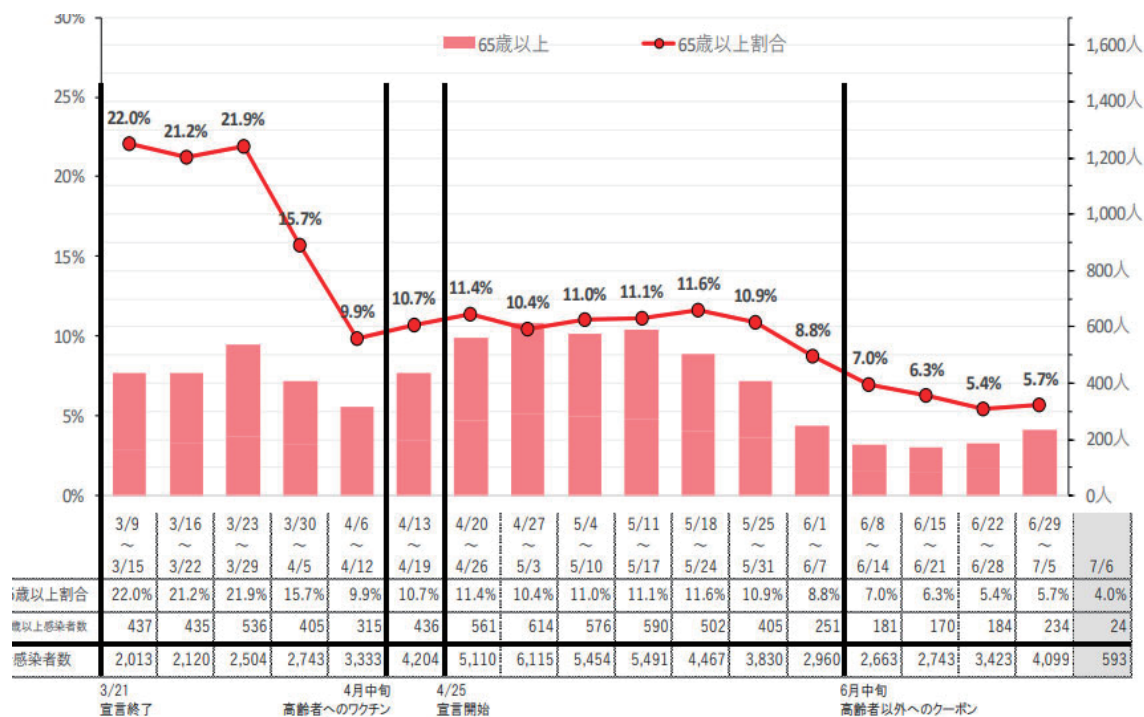
（令和3年7月5日時点）



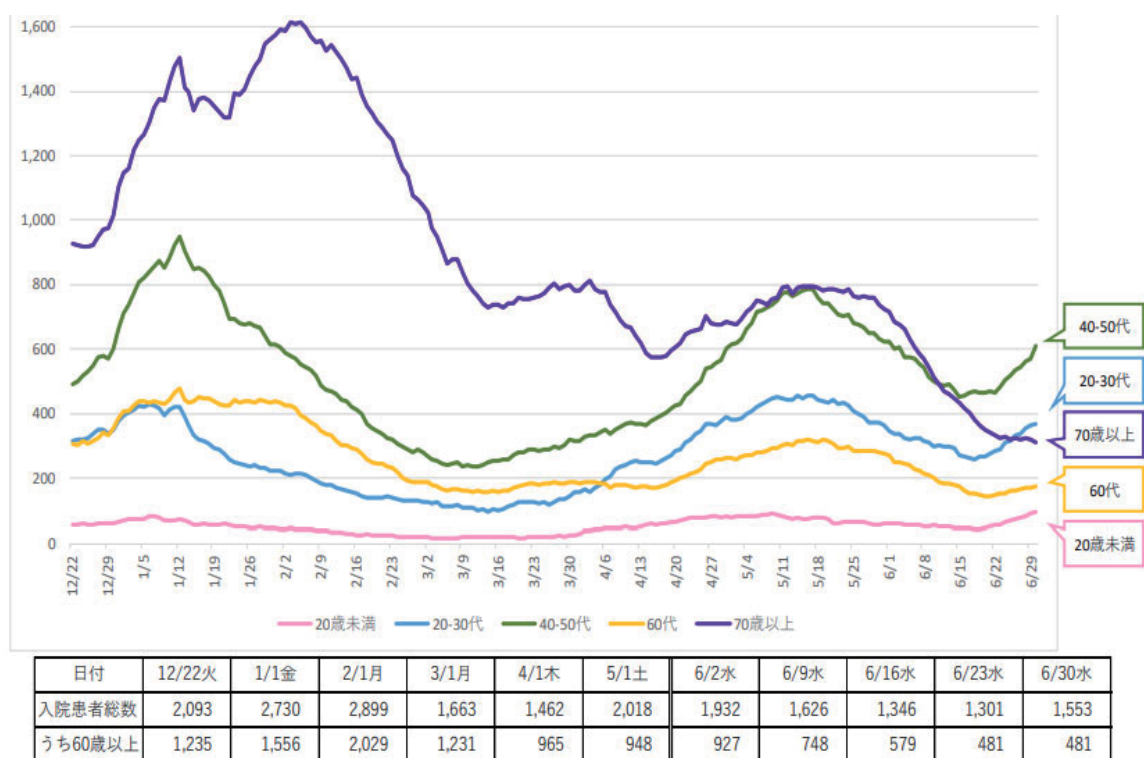
5月12日ころから高齢者向けワクチン接種が本格的に始まり、65歳以上では6月30日段階で第1回目が60%後半、第2回目が40%台後半の接種率です。

65歳以上の新規感染者数 東京都

65歳以上のワクチン接種が進んだ結果、この世代には感染力が抑えられていることが分かります。



入院患者数の年代別内訳 東京都



70歳以上の感染者数が下がっていますが、東京では6月下旬から感染者が増え始めています。現在の増加と重症化は20代から50代に顕著になっています。

(ワクチン供給滞り)

職域接種一時停止

自治体でのワクチン接種予約停止

神戸市では5万人分予約取消(7月6日)

・ワクチンの確保状況

	確保契約	輸入	国内輸送	フリーザー確保
モデルナ (米国)	5000万回分 契約締結済	・航空会社の確保 ・税関との調整中	検討／準備中	・フリーザー2万台を確保済 ・マイナス75度1万台(ファイザー向き) 3月末までに3370台 ・マイナス20度1万台(モデルナ向き) ・アストラゼネカ 2度から8度での保管
アストラゼネカ (英国)	1億2千万回分 契約締結済	・航空会社の確保 ・税関との調整中	検討／準備中	
ファイザー (米国)	1億4400万回分 契約締結済 追加5000万回分 5月14日契約済	・航空会社の確保 ・税関との調整中 (12月23日に海外工場から国内空港への搬送検証実施)	・郵送会社が陸送(一部空輸)する体制を構築 ・12月15日～18日に鹿児島沖縄へ輸送検証実施 ・最小移送単位約千回分	

どこでつまづいたか？

・薬事法承認

	ファイザー・モデルナ	アストラゼネカ
緊急使用許可 申請	2020年12月18日	2021年2月5日
緊急使用許可 承認	2021年2月14日	

ここから入り始め、メインは5月入荷からになったことです。

・許認可関係

	ファイザー	モデルナ	アストラゼネカ
米国	2020年12月11日	2020年12月18日	未
英国	2020年12月2日	2021年1月8日	2020年12月30日
EU	2020年12月21日	2021年1月6日	2021年1月29日
日本	2021年2月14日	2021年5月20日	2021年5月20日

(なぜ遅れたのか)

ワクチンの早期実用化に向けた厚労省の取り組み

ワクチン開発(加速並行プラン)

ワクチン開発の基礎研究から薬事法承認、生産に至る全過程の加速化。

9月時点で日本は国産にこだわっていた。

しかし、相当資金をつぎ込んだが、ものにならず。

研究→	薬事承認→	生産体制
基礎研究と並行 早期・非臨床研究 臨床研究を実施 プロジェクトマネージャーを配置し専門業者に試験や書類作成を委託 (第一次・第二次補正)	国内開発ワクチン ・臨床試験の効率化 審査の短縮化 ・海外ワクチンの国内治験後押し	並行して生産体制 大規模生産体制の支援 (政府支援) (第二次補正)

	基本情報	取り組み	生産体制	研究費
塩野義 (組換えタンパクワクチン)	ウイルスのたんぱく質を遺伝子組換え	第I第II相試験を開始(2020年12月)	2021年12月 末 までに3000万人分体制を目標 223億円補助	令和元年10億円感染研 令和2年度13億900万円塩野義
第一三共東大医科研 mRNAワクチン	ウイルスのmRNA投与、人体内でウイルスの抗原が合成される	第I第II相試験開始(2021年3月)	緊急整備事業に60億3千万円を補助	令和元年1億5千万円東大医科研
アンジェス阪大/タカラバイオ DNAワクチン	ウイルスのDNAを人に投与、mRNAを介してウイルス抗原が合成	第II第III相試験開始(東京、大阪8施設)	タカラバイオ、AGC、カネカ生産予定 93億8千万円を補助	・厚労科研費令和元年度1千万円 ・アンジェス(令和2年度)20億円
KMバイオロジクス・東大医科研・感染研・基礎研	不活性化ウイルスを投与(従来型)	第I第II相試験開始(2021年3月)	60億9千万円を補助	令和2年度一次公募 10億6100万円KMバイオロジクス

- 遅れの要約
 - ファイザー社との契約遅延
 - ファイザーワクチンの薬事法の特例承認遅延
 - 日本製ワクチン開発へのこだわりと遅延
 - アストラゼネカ社ワクチンの誤算（血栓症副反応）
 - 1億2千万回分 当面不使用 → 台湾・タイなどへ無償提供

3 ワクチン接種の遅れ

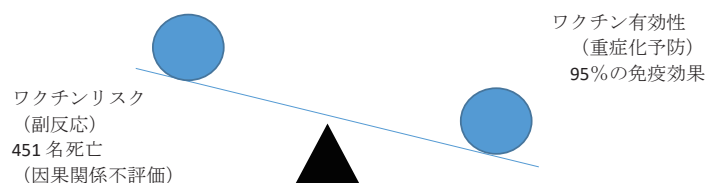
- 高齢者接種の推進
 - 2021年6月末までに約3600万人2回分ワクチン配布完了
 - モデルナワクチン承認に伴い、更に促進
- 支援の強化
 - 1回2070円の基本単価
 - 加算 週100回以上を7月末まで4週間以上・・・1回2,000円
 - 週150回以上を7月末まで4週間以上・・・1回3,000円
- 接種医療従事者の拡大
 - 医師・看護職員・歯科医師 + α
- ワクチン接種スケジュール
 - 医療従事者>高齢者>基礎疾患患者・高齢者施設従事者>60-64歳
 - しかし優先順位は出ているが、日程は確定
- ファイザー社配送スケジュール（令和3年5月3日時点）

2月22日	3月1-8日	3月22-29日	4月12-19日	5月3-10日
122ケース	1000ケース	1000ケース 400ケース	400ケース 2400ケース	2400ケース 1000ケース

- 遅れの理由
 - 医療従事者不足 - 第4波 東京五輪
 - 国と自治体との調整不足 - 自治体の人員不足、ワクチン不足、物品不足、国の説明不足、システム不足
 - 緊急時の医師会機能不全

4 デルタ株蔓延

- ロックダウン再開 豪州シドニー
- 新規感染者ピークへ インドネシア
 - 病院外にテント設営
 - ワクチン接種率 1回目9%、2回目4%
- ロックダウン継続 セーシェル
 - ワクチン接種率70%（アストラゼネカ+シノファーム）
- EU内でも8月末までには主流に
- インドで始まり、EU・米・日本等に広く蔓延
- ワクチンの有効性



- 変異株

	最初の検出	感染性	重篤度	ワクチン効果
アルファ株	2020年9月英国	1.32倍推定	1.4倍	影響あり 証拠なし
ベータ株	2020年5月南アフリカ	5割程度高い	死亡リスク高	効果弱める
ガンマ株	2020年11月ブラジル	1.4~2.2倍高い	入院リスク高い	効果を弱める可能性
デルタ株	2020年10月インド	高い可能性	入院リスク高い可能性	ワクチンと抗体医薬の効果を弱める可能性

・国立感染症研究所発表 2021年6月6日ワクチン効果

	アルファ株	ベータ株	ガンマ株	デルタ株
ファイザー	感染95.3% 発症97.0%	発症75.0%	不明	発症87.9%
モデルナ	不明	不明	不明	不明
アストラゼネカ		軽傷へ中等症10.4%	不明	発症59.8%

5 副反応

	ファイザー	モデルナ	アストラゼネカ
副反応	注射部位痛み>80% 疲労>60% 頭痛>60% 筋肉痛>30% 悪寒>30% 関節痛>20%	注射部位痛>90% 疲労>70% 頭痛・筋肉痛>60% 悪寒・関節痛>40% 悪心・嘔吐>20%	注射部位痛>60% 疲労・頭痛>50% 筋肉痛・倦怠感>40% 発熱感・悪寒>30% 関節痛・悪心>20%
各国対応	12歳以上に接種	18歳以上接種 (日本、アメリカ)	オランダ 60歳未満禁止 オーストラリア 50歳未満禁止 ポルトガル 60歳以上

6 今後の日本

下記厳守

残業 20時まで
出勤者の7割削減
時差出勤・自転車通勤推奨
事業所の換気励行
テレビ会議の活用
昼休みの時差取得
休憩室、更衣室、喫煙室利用への注意喚起

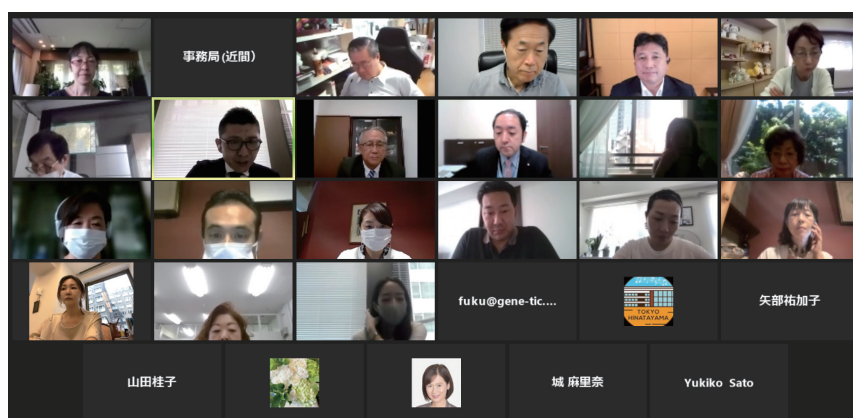
ご清聴ありがとうございます。

(要約文責 宮下)



富田 洋平 会長 富田年度オンライン初例会、楽しんでまいりましょう!
大盛 敬子 会員 昨日、捨てられた犬、殺処分前に助かった犬たちが訓練によってセラピードッグになられた犬達と会ってきました!! 感動です

にここ合計 5,000 円



例会報告 第816回 2021年7月26日(月) オンライン例会

出席率 53.85% 接続会員数28名+メンバー0名
(正会員58名-休会6名)

❖ 開始(司会:高橋肇会員)

皆様 オンライン例会を開催させていただきます。

なお、本日の例会の様子は当クラブの週報用の記録としてビデオ録画をさせていただく予定ですので、参加者の皆様におかれましては、個人情報への許諾を予めよろしくお願い致します。

❖ 富田洋平会長 点鐘挨拶

皆様、オンライン例会によろこそおいで下さいました！

いよいよオリンピックが始まりました。今回はたくさんのメダルを獲得できるんじゃないと言われておりますが、この2日間、感動できることが沢山ありました。ここに来るまで選手一人一人過程を調べると非常に見応えのあるものになるんじゃないかと思います、そんなところにも期待しながらオリンピックを楽しんでいきたいなと思います。オンライン例会を元気いっぱいやりたいなと思います。それでは816回例会を始めたいと思います。

❖ ロータリーソング

「奉仕の理想」

❖ ゲスト発表(安原良昭SAA委員長)

オンライン例会によろこそおいで下さいました。

本日のお客様は、1名です。

- ・卓話をさせていただきます

ELEVEN ARTS STUDIOUS CEO 森コウ様

❖ 熱海災害募金報告(富田洋平会長)

先日お伝えしたとおり、熱海災害義捐金として当クラブの年会費から1人1,000円を提供いただいています。全体で58,000円の募金をさせて頂きましたことをご報告申し上げます。それに加えて金子会員、かづき会員、大盛会員、鈴木会員はさらに別途個人的に追加の募金を頂きましたのでご報告致します。ありがとうございました。

❖ 今年度理事紹介と挨拶(富田洋平会長)

前回に引き続き、理事の方々に一言ずつ、1人3分のご挨拶を頂きます。

(時枝紀子理事 監査)

- ・皆様おはようございます。オリンピックも始まって暑い夏ですが、盛り上がっていききたいと思います。私はクラブで監査というお役を担当しています。地区では規定審議会委員で、勉強していない部分があり、

これから勉強させていただいて、クラブにフィードバックしていきたいと思っています。当クラブ会員数が60名前後ということで素晴らしいことです。お顔と名前が一致し、例会も盛り上がり、運営資金も安定し、中堅のクラブとして理想的な人数だと思います。

- ・コロナ禍で大変な状況ではありますが、本来ロータリーの魅力は例会で週1回顔を合わせて親睦を深める、これが基本だと思っていたんですが、それができない。でも逆にオンライン化でそういう状況でも皆さんとコミュニケーションがとれるようになっていきます。私たちの年代はデジタルに対してどうしてもハードルが高いのですが、ITツールはあくまでコミュニケーションのツールだと思っていますので、これからはデジタルを使って、親睦・奉仕・リーダーシップなどの価値観にバランスを取って運営して行ければと思います。
- ・日本のロータリーは、100周年を迎えており、先輩ロータリアンたちの積み重ねた歴史を今一度思い返ししながら敬意をもって学んでいきたいと思っています。
- ・又、今年は当クラブ20周年で、もう1回クラブとしての組織をしっかりと富田会長にまとめて頂き、理事会と一丸となって突き進んでいきたいと思っています。又、全部の会員が今クラブで何をやっているのかを共有できる、風通しがよく奉仕に機動力を発揮できる、社会の中で役に立てるクラブでありたいと思っています。

(野呂洋子理事 会計)

2年引続き会計を見させていただいている野呂でございます。この2年間コロナも含めて事務局が変わるという大激動を経験し、その中で会計の見直しも大幅にさせていただいております。会計のシステムはマネーフォワードに移って来たんですが、事務局の木村さんも大分慣れてきております。

合わせて現金については現金の取り扱いなしとし、基本的には立替金処理をした後で立替金の清算をするという現金はゼロとするシステムにしています。

今、早川さん・大石さんのお二人の公認会計士にも会計のメンバーとして入っていただき、先週も木村さんも入って4人で打合せさせていただいて、今期決算についても中味を見させていただいて、本日中に木村さんが書類を整えることができるということです。近日常に昨年度監査の石川会員・時枝会員にも見ていただいて、なるべく早い形で理事の皆様に会計報告ができるように考えています。

又、マネーフォワードのデータについては、ご希望の会員には誰でもオンラインで生のデータを見られるように公開して対応していきますので、ご希望ありましたらお声掛け下さい。透明で素早い会計を目指して又1年間やっていきたいと思っています。

(福元智子理事 会員組織担当)

今期会員担当理事を仰せつかっております福元です。どうぞよろしくお願いいたします。

皆さん「会員組織担当理事ってなに」と思っらっしゃる方が多いんじゃないかと思います。委員会活動を活性化してチームで動くということをやっていくために、今年度から新しく作られた役職です。1つは、委員会活動の活発化のサポート、2つ目には理事会と委員会をつなぐという2つの役割があると思っています。

毎月の理事会の意図、方向性が会員の皆様にきちんとご理解いただけるようにお手伝いしていきたいと思っています。

今回コロナでオンラインを余儀なくされることが続き、緊急事態宣言が8月22日までですが今後どうなっていくかまだ分からない状況の中でオンライン例会を少しでも楽しく積極的に参加したいと思えるような工夫を委員会の皆さんとしていければいいなと思っています。

先週早速会員組織委員会の第1回目の会議を西村委員長が開催下さいまして、何人かの委員が参加して面白いアイデアも出ていますので、例会・ファイヤーサイドに活用して、皆さんと楽しくやっていければと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

(井関和美会員増強委員長)

体調が優れず、自宅からオンラインで参加させて頂いております。今回私は増強のお手伝いをさせて頂くことになりました。皆様のご協力をいただきながらゆっくりと進めさせていただきたいなと思っています。よろしく願い致します。

■ 幹事報告 (石原忠始幹事)

- 8月2日の理事会と例会は、当初ハイブリッドを予定していましたが、緊急事態宣言が延長となりましたので、理事の皆様にもメールで確認の上、Zoomオンライン1本となりました。

8月2日12時30分からZoom例会、その終了後にZoom理事会の予定です。

- 今年度の予算について富田会長から7月理事会で案文を出しましたが、一部奉仕活動を中心に修正があるので、8月理事会で協議を経た後皆さんへ発表の予定です。

■ 報告 (城麻里奈プログラム委員長)

- 今年度も卓話者を年1人ご紹介いただきたく願っています。
- 今年度はクラブ内交流を深めるという会長の熱い思いを大切に、新しい試みとして先輩会員から話を伺う座談会などの機会をご用意しております。



「劇的变化を遂げる ハリウッドの現状」

ELEVEN ARTS STUDIOUS

CEO 森 コウ 様



- 私はロスアンゼルス在住22年でプロデューサーをやっております。丁度今日本にありまして、私がプロデュースした映画「太陽の子」が8月6日公開予定でそのプロモーションで来ております。

「太陽の子」は当社とNHKの日米合作で作られ、2020年8月15日にこの映画のテレビ版がNHKで放映されています。ただ、テレビ版は映画版とは全然違う視点であり、別の作品となっています。

今回日米合作で、ハリウッドからもスタッフがたくさん来ています。話の内容が原爆開発に携わっていた若者たちの熱い青春グラフィティみたいな内容です。監督と脚本が、『青天を衝け』の総監督の黒崎博で、出演は柳楽優弥さんと有村架純さんと三浦春馬さんです。本年8月6日公開なので、ご興味のある方は是非劇場に来ていただけると嬉しいです。

- 22年前、私がロスアンゼルスに行ったのは、プロデューサーになるためでしたが、日本人としてプロデューサーになるのはなかなか難しいことで、特にプロデューサーはクリエイティブな部分だけでなく交渉とかコミュニケーション力が必要で、それこそ資金集めもしなければならないので、ハリウッドで大きなポジションを取るのには簡単ではない訳です。ところが最近ハリウッドが劇的に変わってきており、その理由で一番大きいのは時代の流れが一番ですが、やはりトランプ大統領の存在がすごく大きかったです。トランプ大統領はアメリカの人種問題だったり、女性軽視だったり、アメリカの膿みたいなものを彼を通して全部世に出してしまったみたいところがあるのです。その影響を受けてまさに女性が立ち上がるという意味でいうと、数年前にアカデミー賞を何度も受賞したことのあるハービー・ワインシュタインという超大物プロデューサーが女性たちに過去に大物プロデューサーという立場を使っているいろいろなセクハラをしてしまったということについて、トランプさんが巻き起こした台風の中で、勇気のある女性が声を上げるようになり、そこから怖くて言えなかった女性たちで一気に大きな流れが変わってきたのです。

そもそもハリウッドでも女性のフィルムメーカー、例えば監督という視点でみても今年93回目のアカデミー賞があったのですが、毎年監督賞には5人ノミネートされるので、過去に450人以上ノミネートされていますが、これまでノミネートされた女性監督は7人しかいないのです。これは驚異的数字でびっくり

なのですが、その中で過去に監督賞を受賞したのは2人しかいないのです。

アメリカでは、皆さんが立ち上がって女性問題を戦ってきた部分ではあるんだけど、結局蓋を開けてみればハリウッドもそのど真ん中にいたというわけです。

それと同時に私が22年前にアメリカに行った当時から、もうここ最近5年間変わってきたのですが、以前は脚本があったとしてすごく面白い脚本だとして、その主人公がたとえば黒人だったり、たとえばアジア人だったりすると、まず常識的に当たり前と言われるのが主人公は白人にしないといけないということなんです。

それぐらいアジアのストーリー、黒人のストーリーだったり、白人以外のストーリーを伝えていくのは現実的にすごく難しかったのです。それがさっき言ったような大きな流れの中ですごく今変わってきて、ハリウッドも極端なもので今は逆に白人主人公だとこれをたとえば女性にできないかなとか、これ黒人にできないかなと逆のことを言い始めてるなどものすごいことになっています。

そういう会話が今は当たり前になってきて、それこそそういう流れの中で、たとえば皆さんご存知のように80年代とか90年代のハリウッド映画で日本人が出てきたときにステレオタイプの日本人が出てきて、実は日本人じゃなかったり、すごく片言の日本語でこれ違うんじゃないってことも、当時ハリウッドでは許されていた感もあるのですが、今となってはもうそういうことが許されない時代になってきていることですよ。僕はこれはすごくいいことだと思っていて、むしろなぜ当時そういうことに皆が声を挙げなかったのかということが今となっては不思議に思えます。

そもそも話の流れ上、有名な話があって、4、5年くらい前にハワイの映画があり、主演がブラッドリー・クーパーという有名な俳優さんと女優さんがエマ・ストーンという有名な方で、たしか「アロハ」という映画だったと思いますが、エマ・ストーンが役柄上ハワイアン役だったんですよ。でも、彼女はおもいきり白人で、世論・世の中が「これまちがっているだろう」と。当時この二人は大スターで、この二人が出るだけでヒット間違いないということであったにも関わらず日本語で言う「炎上」してしまったためにこの映画は風のように消えていった映画になってしまったのです。

こういうことが今でも顕著に起こっているの、今どれだけ役に正直にキャスティングするかということが非常にポイントになってきているのです。もっと言うと、ここに今ジェンダーも入ってきて、たとえばゲイの役があったとして、ゲイの役をゲイでない役者が演っているのかというそういう議論にまでなっているんです。

しかし、これもなかなか難しい議論で、たとえばゲイであるということをカミングアウトしていない役者さんがたくさんいますし、それって個人のプライバシーの問題で、それをどこまで表に出すかはすごく難しいこと、ただそういうことが少なくとも日々議論されているということは、僕はすごくいいことだと思います。

実際今僕がやろうとしている作品の一つに、まさに主人公がゲイの役があるのですが、これが今そういう議論になっていて、最終的な決断はまだされていないんですが、これは避けて通れない議論なので、自分のなかでも最終的結論がどうなるのか、自分のプロジェクトでありながら楽しみで興味深いところです。

そういう流れの中で、日本で言うと日本人の役、これは歴史上最もちゃんと日本人の役者さんたちがハリウッドなり世界の舞台で活躍の場を与えられている機会が一番多くなってきているんですね。

- 最大の理由は、さっき言ったようないかにどれだけオーセンティックに正直に物語を作っていくかという姿勢をハリウッドが取り始めているってことが一番大きいことですよ。でももう一つあるのが、皆さんもよくご覧になっているネットフリックスが一般的ですが、アメリカにはそれ以外にもたくさんVOD (Video on demand) プラットフォームがあり、今各スタジオ、ワーナーブラザーズ、パラマウント、ソニー、ユニバーサルなどがそれぞれプラットフォームを持っています。たとえば、「ディズニープラス」ではサブスクリプションといって月々代金を払って見放題というものです。

各スタジオはネットフリックスに権利を渡さず、自分たちで作った映画は自分たちのプラットフォームで流していくスタンスにどんどん変わってきています。

これは映画界にとって歴史上最も大きいターニングポイントだと思うんですね。なぜかと言うと、もともと映画は劇場でかかるものだと皆さん思われていたと思うんです。今でもそう思われている方が多いと思うんです。僕自身も、今でも映画は劇場で見るものと思っていますから、劇場でかけるとはどういうことかということ、お客様が劇場に来てくれて、チケットを買って、日本なら2,000円近く、1,800円、1,900円でチケットを買って映画を見るということなんです。当然ヒットする映画はたくさん人が入りますよね、その興業成績によって、いろんなことが左右されていく。もっと言えば、作る前にどうやったらヒットするか考えて作らないといけないということになり、ジェンダーだとか日本人だとかに関わらず、お客様がたくさん入る俳優さんを使っていけないといけないという発想の下に作られていけないといけないということです。

このプラットフォームは一切興業成績は関係ないんです。作って流して何人見ようがそこは実は関係ないんです、まったく。それが話題になればさらに参

加してくれるサブスクリプションしてくれる人たちが増えるということですね。あるいは増えるから株価が上がるみたいな、そういう発想でつまりどれだけ話題になるかということをしかりと把握しておけば、実際の数字というのは実はあまり関係ない。で、話題になるのはたくさんのスターが出るというわけではなく、いかに今まで作られたことのない作品を作っていくかという別の角度が出来てきているのです。それによって、さっきの実際日本人が主演になりますとか、そういうことがこれからも可能になります。もっと言えば、日本のストーリーだったり他国のストーリーとかがちゃんとした予算の下で、ハリウッドで作られていくことも可能になってくるという非常に興味深い面白い時代になってきているというのは間違いないことです。

- そういう変化は、僕が22年前、アメリカへ行ったときから比べるともう劇的であって、自分は今日本人ですから、日本人としてハリウッドでやってきて僕が世に出していこうとしていた作品というのは必ず日本の要素を入れていくこと、必ずしも話の内容が日本だということだけではなく、例えば日本のフィルムメーカーや監督だったり日本の役者さんを入れるとか、あるいはアメリカの話だけど日本で撮影するだとか、そういった日本の要素をいれようとしてきたんですね。

それは自分が出身が日本である部分が一番大きいんですが、プラスちゃんとした日本というものをアメリカ人がどれだけ表現できるかというのはやっぱり難しいと思うんですね。

逆に言えば、僕がピュアなアメリカ映画を作ろうとしたところで、ちゃんとした小学校・中学校・高校というような教育を受けていないから、文化的価値観がずれて出てきちゃう。そうするとやっぱりちゃんとしたアメリカの作品を作るのはアメリカ人であるべきだし、だとしたら僕がハリウッドでできる、商売的な言い方をしてしまうとブランディングをクリアにできるのはやっぱり日本の要素をしかりとした形でアメリカの映画、ハリウッドの資本の映画の中へ入れていくこと、これが今まで自分がずっとチャレンジしてきたことなんですけど今後ますますそういうことが可能になっていくというのはすごくうれしいこと、これからすごく期待できると思います。

- いま、実は僕がまさに進めている1本の作品で、「kokoro」というタイトルの作品があるんですけど、話はアメリカで起きるんですが、話の中心にくるのは日本人の若い家族がアメリカに移住して彼らに起こってしまう悲劇の話で、実は1980年代を舞台にしているんですけど、事実を基にしている話なんです。今は時間が無いので、ストーリーは省かせてもらいますがすごくいい話であるし、大事な話なんです。

話のコアに来るのは文化観の違いで起こってし

まった事件があって、あとは女性に対しての軽視ということがあって起こってしまった事件でもあり、その事件を中心に話が展開していくんですが、この話はジョディー・フォスターという有名なハリウッドの女優さんあるいは今は僕は俳優と呼んでいるんですが、彼女が8年間オプション権を持っていた、この脚本を映画化できるという独占権を持っていたんです。でも、ジョディー・フォスターが自分で監督をして、さらに日本人夫婦の奥さんの方が主演で、アメリカ人の方は彼らの悲劇を守る弁護士の役でそれをジョディー・フォスターが監督も含めてやりたいということですから8年間キープしてきたのですけれども、彼女をもってしてもこの話を映画化することはできなかったんですよ。なぜならさっき言った理由で、いくらジョディー・フォスターが監督しても、主演が日本人だということがやはり当時の実情では絶対にできないことで、実現されなかったのです。

これを書いたのが、ベリーナ・ハット・ヒューストンという脚本家で、彼女は実は南カリフォルニア大学、USCという大学で脚本を教えている教授なんです。ご本人自体は、アメリカの演劇の世界ではトップ5に入ると言われている人で、演劇の脚本家なのです。彼女自身が黒人と日本人のハーフなので、すごくそういう意味でも注目されていて、このベリーナさんと僕は以前から親しくさせていただいて、ジョディー・フォスターから権利がベリーナさん本人に戻って来た時に、この作品を是非映画化してほしいと彼女から僕にオファーがあり今その作品を作ろうとして活動しています。

僕は、今お話しさせていただいたハリウッドの状況を考えると、これは間違いなく僕自身もこれを映画化したいと思っていたし、まちがいなく今までは違った受入れられ方をするだろうと思っています。今ちょうどこの作品のキャスティングをしている最中でありまして。なので、こういう作品も世に出せるということで、すごくいい時代になってきているなと思っています。伝える側としてその話を正確に商業ベースでないところでストーリーテリングをちゃんとしていかないといけないと思っています。

- 実は最初に説明した「太陽の子」も見ただけで分かるのですが、実は3人の主人公のキャラクターの中で最も僕が個人的に脚本の段階から好きなキャラクターは有村架純さんが演じる「世津」という役で、その理由というのは、まさに第2次大戦の中で彼女はしっかりと未来を見据えているが、男性陣は戦争という時代に翻弄されていくんですが、女性の彼女はしっかりと客観的にそれをとらえて興味深いキャラクターづくりとなっています。是非観る機会がありましたら、そこも注目して頂ければと思います。

これで時間が来ました。ありがとうございました。

(要約文責 宮下)



富田 洋平 会長 オリンピック選手お一人お一人から感動と
活力を頂いております！
大盛 敬子 会員 五輪が開催されました、コロナ拡大になら
ないことを祈ってニコニコします。

にここご合計 5,000 円

